

東京青年会議所による各候補者の事前政策ヒアリング

		立候補者			
候補者	氏名	山本 亨		鈴木 順子	
	政党	無所属		無所属	
	現職業	現職区長		元区議会議員	
政策	【第25回墨田区住民意識調査から見られた区民が特に要望する関心テーマ】 1. 災害対策	地震・火災・水害等にソフト・ハード両面(項目番6に記載)で備える。地域防災力向上。防災訓練、災害医療体制充実。	3	北部地域の主に路地裏などの老朽家屋に対する不燃化の推進。災害予防条例を制定し、「災害マネージメント課」を設置し、災害対策の「総合的・事前・事後対策の立案、地域コミュニティの在り方」など一元的な防災対策の推進。	3
	【第25回墨田区住民意識調査から見られた区民が特に要望する関心テーマ】 2. 防犯への取り組み	特殊詐欺対策。防犯カメラ設置。	2	貧困・格差の解消。最低賃金・時給1500円の実現。憲法を暮らしに活かし、差別のない、誰もが、元気で暮らせるまちづくり。	3
	【第25回墨田区住民意識調査から見られた区民が特に要望する関心テーマ】 3. 高齢者・障害者への福祉	見守り、相談の充実。居場所作り。手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例への取り組み。	2	医療・介護の負担の軽減。障がい者の親なき後の受け入れ施設の抜本的拡充・施設建設。特養ホームの増設で待機者の解消、要支援者へのデーホームの量・質の拡大と、認定基準の見直し。	3
	【第25回墨田区住民意識調査から見られた区民が特に要望する関心テーマ】 4. 保育サービスなどの子育て支援	待機児童解消、学童クラブ増設。子育て広場、地域子育て支援拠点充実。公園遊園整備。	3	公立保育園の民間委託やめ、保育の質の充実。保育・学童クラブの待機児童解消へ、公立を中心とした「認可保育園」の引き続き増設。学童クラブの量・質とも合わせた増設で待機児童の解消を図る。児童虐待防止へ、子育て支援の一元化。区・児童相談所の建設。	3
	【第25回墨田区住民意識調査から見られた区民が特に要望する関心テーマ】 5. 学校教育	学力、体力の向上。いじめ・不登校の予防、早期対応。	3	いじめをなくし、人権尊重の教育へ、35人以下の「少人数学級」の実現。複数担任制・教員の増員で、ゆとりある教育と、教師の過重労働の解消。	2
	【区民にとって最も高い関心の高い災害対策について】 6. 被害軽減に向けた目標値(墨田区ホームページ(墨田区地域防災計画総則)にて記載)に対する対策状況について	ハード面 ⇒耐震化の推進(北部地区)、不燃化促進事業、細街路の拡幅整備事業 ソフト面 ⇒総合、区民防災訓練の実施。地域防災活動拠点会議。水害ハザードマップ全戸配布。防災士育成、感震ブレーカ交付事業。	3	被害想定からの減災計画(死者665人を400人減少の計画(冬18時)発生時、避難者144,939人を60,000人減少させる。建物の全壊・17,657棟、消失7,755棟を、両方で11,000棟減少させる。倒壊・火災の発生を限りなくゼロにすることが重要で、不燃化・耐震化を引き上げるには、区が自己資金不足への抜本的支援が必要。	3

<p>【共通質問】 将来投票率を向上させる為の主権者教育の取組について</p>	<p>租税教育等社会、行政の仕組みをしっかりと教える。18才選挙権の啓発、中学生区議会。</p>	<p>3 日本国の憲法9条が、世界の学校教育の教材となっている事例に見るならば、児童・生徒が憲法を学び、憲法を活かす自覚を高めていけば、投票率を飛躍させることが可能。</p>	<p>3</p>
<p>【共通質問】 地域課題に対する経済政策について</p>	<p>2020東京大会に向けて中小企業支援、産業振興。商店街活性化、観光施策の展開等に取り組む。経済対策という大きな意味では、国や都の施策との連携。</p>	<p>2 中小商工業者・中小企業、消費者いじめの消費増税に反対し、引き下げこそ要求すべき。各種保険料の引き下げ、安心の暮らしを保障する行政の施策こそ、地域経済を活性化させる道。</p>	<p>3</p>
<p>【共通質問】 地域課題に対する財政政策について</p>	<p>財政基盤の強化、財政のさらなる健全化。行財政改革の推進。</p>	<p>2 貧困・格差の解消、区民の所得増やし、税収増を図る。都区財政調整の区側配分率を引き上げる。基金積み立てが急増しているのをやめ、暮らしを守るために活用する。</p>	<p>3</p>
<p>【自由質問】 候補者が最も大切にしたいと思っている政策について</p>	<p>“さらに元気なすみだ”へ。①産業振興 ②まちの活性化③人材育成</p>	<p>3 「住民こそ主人公」、区民の生活不安の解消、差別のない人権尊重の社会へ、困ったら「区役所へ行けば解決してもらえる」、頼れる区役所に取り組みたい。自治法の花、住民の福祉の向上。</p>	<p>3</p>

政策欄に記載の1.2. 3. の表記については候補者における政策の優先度を記載しております。 ※1:着手はしたい問題 2:最注力とは言えないが解決すべき課題 3:注力し解決すべき課題